

【猫を引き取りたいと考えている 65 歳以上の方へ】

長崎市動物愛護管理センターでは、

原則として 65 歳以上の方への譲渡をお断りしています。

- 室内飼育の猫の寿命は 15 歳から 20 歳ぐらいと言われています。

猫を最期まで看取ることができますか？

- 猫を飼うには道具や病院代、食費など様々な費用が掛かってきます。それらを最後まで負担し続ける余裕はありますか？

- ・猫を飼うための初期費用 3 万円～

(キャリーケース、トイレ、トイレ砂、ケージ、首輪、おもちゃ、爪とぎ、爪切り、ベッド、病院での検査、ワクチン、ノミダニ予防、駆虫など)

- ・毎月の経費 (食費、トイレ砂、ノミダニ予防) 5 千円～

- ・毎年の経費 (ワクチン) 5 千円～

- ・不妊化手術代 メス 2 万～ オス 1 万 5 千円～

- ・(必要時) 動物病院の診療費 診療内容による

- 猫が年老いて、介護や治療が必要になっても、きちんとお世話することができますか？

近年、飼い主さんの死亡や、病気になったので引き取ってほしいという相談が多く寄せられています。猫を飼う前にしっかり考えていただきたいのです。猫を飼うということは猫の命に責任を負うことです。「かわいい」という一時の感情だけで猫を飼うことを決めないでください。